

高円宮杯 2012ホッケー日本リーグ【男子】第3節 第1日

開催日時 7月7日(土) 会場 法政大大学 多摩キャンパス 天候 雨

【全試合結果】

第1試合 11:30	立命館大学	4	$\begin{pmatrix} 3 - 0 \\ 1 - 1 \end{pmatrix}$	1	山梨学院大学
第2試合 13:10	小矢部RED OX	5	$\begin{pmatrix} 2 - 0 \\ 3 - 2 \end{pmatrix}$	2	東京農業大学
第3試合 14:50	Selrio島根	2	$\begin{pmatrix} 2 - 0 \\ 0 - 0 \end{pmatrix}$	0	法政大学
第4試合		0	$\begin{pmatrix} - \\ - \end{pmatrix}$	0	

【各試合の結果・詳細】

第1試合

立命館大学 4 $\left(\begin{array}{c} 3 - 0 \\ 1 - 1 \end{array} \right)$ 1 山梨学院大学

勝点 10
3 勝 1 分 1 敗

勝点 6
2 勝 0 分 3 敗

<得点>

：

<戦評>

天候は小雨、山梨学院OCTOBER EAGLESのセンターパスで試合は開始された。開始早々パスを奪った立命館大学ホリーズ・堀江が先制点を決める。その後も立命館は攻撃の手を緩めず、3分、6分に藤吉が立て続けに得点を重ねる。その後は両チームともスピードのある攻撃を続けるも、ゴールが遠く、前半は3-0で終了。

後半開始直後に、立命館はペナルティーコーナーを獲得したが、惜しくも得点ならず。攻守が目まぐるしく変わる、スピーディーな展開で後半が進む中、50分、山梨学院の宇野のゴールが決まる。ここで勢いをつけたい山梨学院だが、57分にまたしても立命館の堀江にゴールを決められ、再び点差が広がる。山梨学院の反撃もむなしく、4-1でゲームセット。この試合で立命館大学の藤吉はハットトリックを決めた。

テクニカルオフィサー	鯨井 暢	アンパイア	戸塚 洋介
ジャッジ	平沢 美由紀		成田 健一

第2試合

小矢部RED OX 5 $\left(\begin{array}{c} 2 - 0 \\ 3 - 2 \end{array} \right)$ 2 東京農業大学

勝点 5
1 勝 2 分 2 敗

勝点 6
2 勝 0 分 3 敗

<得点>

：

<戦評>

雨も止み、涼しく過ごしやすいコンディションの中、第2試合、小矢部REDOX対東京農業大学の試合が小矢部REDOXのセンターパスで始まった。前半5分、小矢部REDOX18番、村上がフリーでパスをもらい、落ち着いて先制点を決めた。そのまま勢いにのった小矢部REDOXは前半14分、12番高橋が2点目を決めた。1点を決めたい東京農業大学は何度もサークル前まで攻め込むも、小矢部のDF陣がそれ以上を許さず、前半は2-0と小矢部REDOXがリードし終了した。後半11分、小矢部REDOXがPCを取り、キーパーが弾き飛ばした球を14番白樺がリバースシュートで決めた。続く、後半15分またも小矢部REDOXが7番高村からの絶妙なパスで19番飛田が華麗なタッチシュートを決め、農大との点差を広げる。後半31分、農大が1点を決めるも、後半33分に小矢部の岡村がリバウンドからの強烈なシュートで点をとる。負けじと農大は後半34分に17番瀬島がPCでフリックシュート決めるが、5-2で小矢部REDOXがリードし試合は終了した。

テクニカルオフィサー	浅野 久雄	アンパイア	相馬 智恵子
ジャッジ	竹内 芳郎		押田 幸二

第3試合

Selrio島根 2 $\begin{pmatrix} 2 - 0 \\ 0 - 0 \end{pmatrix}$ 0 法政大学

勝点 5
1 勝 2 分 2 敗

勝点 3
1 勝 0 分 4 敗

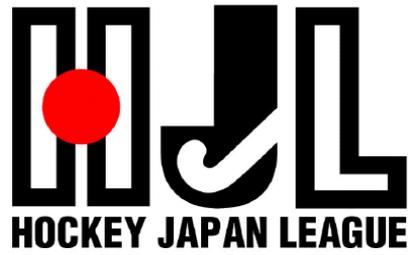
<得点>

∴

<戦評>

第2試合に続き、過ごしやすいコンディションの中、本日最終試合のSelrio島根対法政大学の試合が始まった。両チームともゴール前に何度も攻め込むが得点にはつながらず、緊張した場面が何度も見られた。しかし前半24分、Selrio島根14番高橋がPCで強烈なシュートを打ちこみ、先制点をとる。その勢いにのったSelrio島根は続く前半27分、またもPCをとり、14番高橋からのシュートを17番藤原がタッチで決め、2点目が決まる。1点を決めたい法政は前半32分、34分とPCを取るが決めることができず、前半は2-0とSelrio島根がリードし終了した。後半は点差を縮めたい法政、点差を広げたいSelrio島根、両チームの激しいゴール前の接戦やPCが多く見られるも得点は決まらず、2-0でSelrio島根が勝利した。

テクニカルオフィサー	平沢 美由紀	アンパイア	富山 善正
ジャッジ	鯨井 暢		渡辺 道彦



高円宮杯 2012ホッケー日本リーグ【男子】第3節 第5日

開催日時 7月7日(土) 会場 越前町営朝日総合運動場 天候 雨

【全試合結果】

第1試合 11:30	福井クラブ	2	$\begin{pmatrix} 1 - 0 \\ 1 - 1 \end{pmatrix}$	1	診療印刷
第2試合 13:10	天理大学ベアーズ	2	$\begin{pmatrix} 1 - 2 \\ 1 - 1 \end{pmatrix}$	3	ALDER飯能
第3試合 14:50	名古屋フラーテルホッケーチーム	2	$\begin{pmatrix} 0 - 0 \\ 2 - 1 \end{pmatrix}$	1	岐阜朝日クラブ

【各試合の結果・詳細】

第1試合

福井クラブ 2 $\begin{pmatrix} 1 & - & 0 \\ 1 & - & 1 \end{pmatrix}$ 1 診療印刷

勝点 5
1 勝 2 分 2 敗

勝点 0
0 勝 0 分 5 敗

<得点>

福井クラブ : 18分小林、67分為国

診療印刷 : 52分横田

<戦評>

前半、福井クラブが押し気味に試合を進め、18分23メートルで25番のパスを18番小林が押し込み先制点をあげる。
後半に入り走力が少し落ちた福井クラブに対し、診療印刷が44分、45分とPC、さらには47分6番佐藤のクリーンシュートもGK橋谷に阻まれ、53分サークルからゴール前に流れたボールを混戦から9番横田のシュートで同点に追いつく。その後一進一退の攻防が続く、福井クラブが67分、サークルトップでのシュートチャンスに、ディフェンス側の故意の反則によりPSとなり、2番為国が慎重に決め勝ち越し点となる。

テクニカルオフィサー	松宮 弘	アンパイア	元宗 宏寿
ジャッジ	國兼 実		西間庭 浩

第2試合

天理大学ベアーズ 2 $\begin{pmatrix} 1 & - & 2 \\ 1 & - & 1 \end{pmatrix}$ 3 ALDER飯能

勝点 12
4 勝 0 分 1 敗

勝点 12
4 勝 0 分 1 敗

<得点>

天理大学 : 23分伊藤、39分松村

ALDER : 18分浦前、30分浦前、57分阿久津

<戦評>

立ち上がり、中盤での一進一退の攻防が続いたが、18分17番伊藤のシュートがディフェンスの足に当たりPCを得て、6番浦前のプッシュストロークにより、飯能が先制した。天理は23分、25番小澤の横パスから7番伊藤のタッチシュートで同点に追いつく。30分、飯能はPCを得て、6番浦前のプッシュストロークにより、2点目を得る。後半に入り、39分PCを得た天理は、4番松村のクリーンシュートにより同点に追いつく。その後、激しい攻防が続く、57分に飯能が右側からのフリーヒットを18番阿久津が押し込み決勝点となる。

テクニカルオフィサー	國兼 実	アンパイア	宮川 敏充
ジャッジ	松村 満		木下 英貴

第3試合

名古屋フラーテルホッケーチーム 2 $\begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 2 & - & 1 \end{pmatrix}$ 1 岐阜朝日クラブ

勝点 15
5 勝 0 分 0 敗

勝点 7
2 勝 1 分 1 敗

<得点>

名古屋 : 54分猿養、60分坪内

岐阜朝日 : 59分竹田

<戦評>

フラーテルからのセンターパスから始まり、両チーム中盤での競り合いが多く、一進一退の攻防が続く。フラーテルは高いドリブル能力や素早いパスワークが見られず、30分12番坪内のシュートチャンスもゴールを外す。両チームとも慎重なゲーム運びで、なかなかチャンスが得られないまま、前半終了。後半に入り両チームとも攻撃の姿勢を見せ、54分フラーテルはセンター付近からのロングパスを、ゴール前にいた7番猿養がシュートし、均衡を破る。朝日クラブは58分PCから15番竹田のシュートにより、同点に追いつくが、その直後、フラーテルの12番坪内がサークルの左側からのパスをクリーンシュートし、これが決勝点となる。

テクニカルオフィサー	松宮 弘	アンパイア	小原 直也
ジャッジ	松村 満		近藤 聡史